

# 自己活動評価書

2024 年 月 日記入

|       |  |
|-------|--|
| フリガナ  |  |
| 志願者氏名 |  |

次のⅠ～Ⅲの項目について、次ページ以降の記入欄に記載してください。

- Ⅰ. これまでに取り組んだ学習・研究・創作・その他自主的活動（5件以内）の概要
- Ⅱ. Ⅰに挙げた活動のうち、主要な活動（2件以内）の詳しい説明
- Ⅲ. Ⅰに挙げた活動の成果物等

記載にあたっては、志願者自身が黒のペン、ボールペンまたは鉛筆を用いて、**自筆**で記入するか、電子ファイルに直接入力してください。本様式の変更（枠の幅を変える、ページ数を増やすなど）は一切してはなりません。電子ファイルに直接入力する場合は、指定された字数を守ってください。次ページ以降の各項目の詳しい注意事項に従ってください。

※ 摩擦等で消えるボールペンは使用できません。

志願者氏名 \_\_\_\_\_

- I. これまでに取り組んだ学習・研究・創作・その他自主的活動（例えば、地域・社会活動、学内活動、課外活動、学外の諸活動など）のうち主な活動（5件以内）の概要を記載してください。

以下の注意事項に従うこと。

- (a) 「項目」欄には活動ごとに時系列に沿って古い活動から順に、1から番号を振ってください。
- (b) 「時期」欄には活動をおこなった時期（西暦で○年○月、○年○月～○年○月など）を記入してください。
- (c) 「活動内容」欄には、活動の名称とその簡単な説明を記述してください。グループでの活動については、あなたが貢献した部分が明らかになるよう説明してください。

| 項目 | 時期 | 活動内容 |
|----|----|------|
|    |    |      |

志願者氏名 \_\_\_\_\_

| 項目 | 時期 | 活動内容 |
|----|----|------|
|    |    |      |

志願者氏名 \_\_\_\_\_

II. I で述べた活動のうち、特に力を入れておこなった活動を 2 つ以内でとりあげ、それぞれの活動について詳しく説明してください。

以下の注意事項に従うこと。

- (a) 「項目」欄に I の項目欄に振ったのと同じ番号を記入してください。
- (b) 「名称」欄に活動の名称や種別（学習，研究，創作，地域・社会活動，学内活動，課外活動，学外の諸活動など）を記してください。
- (c) 「活動の程度」欄に，1 回の活動時間，週当たりの日数，どれぐらいの期間継続して活動を行ったのかなどについて記載してください。
- (d) 「背景」欄になぜその活動をおこなおうとしたのかを記述してください。
- (e) 「活動内容」欄に活動の具体的内容（課題に直面した時にどのような工夫をしたのかなども含む）を記述してください。
- (f) 「成果・意義」欄には，活動から得られた成果と意義（活動から何を学んだのかなど）について記述してください。





志願者氏名 \_\_\_\_\_

Ⅲ. Iに記載した活動に関連する成果物(レポートや報告書,制作物など),表彰,取得した資格,各種検定の成績などがあれば,10件以内で列挙してください。

以下の注意事項に従うこと。

- (a) 「時期」欄には成果物を作成または提出した時期,表彰を受けた時期,資格・検定などを取得・受験した時期などを記入してください。
- (b) 「成果物・表彰・資格・検定など」欄には成果物の名称,表彰の名称,資格・検定の種別がわかるように記入してください。
- (c) それぞれがどの活動に関連する成果物かわかるように,Iの項目欄に振った番号を「項目」欄に記載してください。
- (d) 成果物や表彰,資格,検定などを証明する資料を添付してください。資格・検定についてはその最高の等級と得点を記載し,証明書のコピーを添えてください。創作活動における成果物として,創作物等のポートフォリオを添付することも可能です。添付する際には,次のことに注意してください。
  - ・ 成果物,証明書,ポートフォリオ等を添付する場合はコピーとすること。
  - ・ 各添付書類の表面または最初のページの任意の箇所に必ず氏名を記入すること
  - ・ 添付書類は原則として返却しません

